

事業管理シート【令和8年4月時点】

事業番号	事業名				[担当課] 車両課
107	車両検査保守業務の見直し				
事業の目的・位置づけ	戦略	施策		方向性	
	IV 持続可能な経営基盤の確立と事業運営	2	事業の省力化・効率化	48	保守の省力化と維持管理費の縮減
	DXの取組み				
	バス		地下鉄	○	両事業
事業内容	東西線車両の8年毎の全般検査を、専門家の調査を経て10年の検査周期となるように延伸し、車両検査費用の縮減を行います。また保守業務省力化のためCBM※の導入を検討します。 ※CBM：状態基準保全のことで、状態をリアルタイムで監視し、状態に応じてメンテナンスを行い故障を未然に防ぐ保全方法				
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>全般検査周期延伸試験を実施し、検査周期を超えた車両部品の劣化度について専門家に分析調査・評価を依頼する</li> <li>CBMの導入について検討する</li> </ul>				
事業の見通し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
	全般検査周期延伸試験		・専門家等による分析調査・評価	全般検査周期延伸開始	
	CBM導入の検討				
年度予定及び進捗状況(バス)					
年度予定及び進捗状況(地下鉄)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全般検査の周期延伸試験の実施</li> <li>CBM導入の検討</li> </ul>				
年度予定及び進捗状況(両事業)					